

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	武蔵村山市防災会議
開 催 日 時	令和4年7月8日(金) 午前10時から午前10時45分まで
開 催 場 所	中部地区会館401大集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：山崎会長、水谷委員、細川委員、居原委員、安藤委員、谷戸委員、山口委員、上田委員、富川委員、内野委員、藤田委員、堀上委員、井出委員、南委員、安彦委員、岩瀬委員、大谷委員、副市長、教育長、企画財政部長、健康福祉部長、都市整備部長、教育部長、協働推進課長、福祉総務課長、交通企画・モノレール推進課長 出席者：26名 欠席者：笠松委員、福島委員、西山委員、伊藤委員 欠席者：4名
議 題	1 武蔵村山市総合防災訓練について ア 令和3年度武蔵村山市総合防災訓練の実施結果について イ 令和4年度武蔵村山市総合防災訓練(案)について 2 情報提供 東京都の新たな被害想定について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 令和4年度武蔵村山市総合防災訓練(案)について、承認を得た。 議題2 特になし
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は、一つにまとめる。) ○印=委員 ●印=事務局	議題1について 事務局から、令和3年度武蔵村山市総合防災訓練実施結果について報告後、令和4年度武蔵村山市総合防災訓練(案)について説明を行い、当該訓練(案)の承認を得た。 質疑等については、以下のとおり。 ○ 令和3年度実施の訓練において、訓練参加に対してアンケート調査は実施しているのか。行っている場合は、情報提供していただきたい。また、アンケート結果を令和4年度の訓練に活かして欲しい。 ● アンケートは実施していますが、本日、お示しできる資料が手元にごさ いませんで、後日説明させていただきます。 ○ アンケート結果を防災会議委員全体に共有できるか。 ● 今後、委員の皆様へ文書等を発送させていただく機会がありますので、その際に提供できたらと思いますが、対応について、検討いたします。 ○ 令和4年度武蔵村山市総合防災訓練(案)の避難所設営訓練に関する説明の中で、避難所は避難者である市民を中心に運営する必要があるとのことだったが、そもそも避難所の運営は市が中心に行うものであって、市民はあくまで協力する形ではないのか。 ● 震災時における避難所は、初動隊等の市職員が初動対応を実施しますが、その後の避難所の運営等は、避難者である市民の皆様を中心に実施させていただきます。

	<p>○ 避難所に市の職員は全くいなくなる想定なのか。 ● 連絡員等として必要な人員は残ります。</p> <p>議題2について 事務局から、東京都の新たな被害想定について、情報提供した。 質疑は特になし。</p> <p>その他について ○ 総合防災訓練を実施するに当たり、市民への周知はどのように行っているのか。昨年度は事前申し込み制だったが、高齢者や障害者も訓練に参加したいと思っている。今後、高齢者や障害者を対象とした訓練も実施してほしい。行政からどういった支援を受けられるのかを事前に知っておきたい。 ● 現在、避難所となる市内の小中学校用の避難所運営マニュアルの作成を進めています。今後、マニュアルが完成しましたら小中学校ごとに、総合防災訓練のような大規模訓練ではなく、比較的小規模で、避難所設営・運営にポイントを絞った訓練を実施する予定です。その訓練に、参加していただけたらと思います。</p> <p>○ 避難所の運営を市民中心に行うならば、予めリーダーを決めておく必要がある。リーダーが決まっていない状態で動き出しても、個々がバラバラに動いてしまい、上手く運営することはできない。 ● 今後実施を予定している訓練の中でリーダーの育成・選定をしていけばと考えています。</p>
--	---

<p>会議の開示・非開示の別</p>	<p>■公開 傍聴者：___0人 □一部公開 □非公開 *一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
--------------------	--

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示 □一部開示 (根拠法令等：) □非開示 (根拠法令等：)</p>
---------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>総務部防災安全課 (内線：335)</p>
--------------	--------------------------